



クラブ訪問 193

切磋琢磨して目指す県大会出場

久住中学校男子ソフトテニス部

私たち久住中学校男子ソフトテニス部は、1年生14人、2年生5人、3年生9人の合計28人。火曜日の朝と放課後、土・日曜日に学校のテニスコートなどで活動しています。

部員のほとんどは入部とともにソフトテニスを始めます。そのため、顧問の阿部先生は基礎から丁寧に指導してくださいます。素振りをはじめとするテニスの基本はもちろん、土・日曜日には本練習前のアップとして走り込みや筋トレに1時間ほど割きます。初めのうちは体力的にきつかったのですが、いつまにか走るのが速くなり、今では体育祭のリレーで活躍するようになった部員もいるくらいです。

また、みんなで使うものなので、コート整備やボール拾いは下級生に任せることなく、全員で取り組みます。そのためか、学年に関係なく仲が良いのが、私たちの部の特長。中学のソフトテニスの試合はペアで行うので、これはとても大事なことだと思っています。

普段は、練習の合間にテレビのお笑い番組や人気アニメの話で学年の隔てなく盛り上がります。でも、テニスのお話をするときとは別。先生に教わったことを思い出して、上級生が下級生に「膝の高

さでボールをすくい上げるように、肩の力を抜いて打つといいよ」などと具体的にアドバイスするようにしています。

昨年の秋の新人大会では、児玉・秋山ペアが県大会出場を果たしました。現在の目標は、夏休み前にある総体で、参加する3ペアがそろって勝ち進み、県大会への出場権を獲得すること。その前には、予選への参加ペアを決める部内選考が待っています。部内の雰囲気の良い武器に、全員でレベルアップを図っていききたいです。



ボールから目を離さずに膝の高さで叩く



サーブはボールを上げる位置にも注意して



児玉 祐弥 部長 (3年生)

久住中で初めて出会ったソフトテニスに、すっかりはまってしまいました。総体では、もう一度県大会出場を狙います。

見る人や作る人を和ませたい

折り紙教室 あじさい

私たち「折り紙教室 あじさい」は、毎月第2水曜日に、玉造公民館で折り紙を楽しんでいるサークルです。元々、外国人に日本文化を紹介する活動で折り紙を教えていましたが、その活動が縮小した10年ほど前にサークルを結成しました。

自分たちで楽しむ傍ら、ボランティア活動を大切にし、年4回老人ホームを訪問して折り紙を教えています。慣れない人でも取り組みやすいよう、かわいくて簡単にできるものを扱うようにしています。

折り紙の醍醐味の一つは、色や柄の組み合わせ選び。その時間も楽しんでもらえればと、さまざまな種類の紙を用意していきます。そのため、日頃から近所の店舗をチェックしたり、年に一度は浅草橋の間屋街に行ったりと、仕入れ



鳥の親子



細かい箇所も丁寧に



自宅にも飾っている作品を手に

は欠かせません。

色選びで迷っている人には、暖色系をお薦めします。これは、自宅に飾った時に部屋の印象が明るくなるからです。出来上がったものを色紙に貼り付け、豪華な見栄えにすることもあります。完成して喜んでくれる姿はもちろん、一緒に作り上げたという達成感を共有することも、私たちにうれしさを感じさせてくれます。

ほかにも年2回、配食サービスのお弁当に添える作品を提供しています。その数は1回に400個ほどにもなるので、少ないメンバー数では大変。けれど、受け取った人の心が少しでも和んでくれたらと、心を込めて折っています。年始めには干支えとにちなみ鳥を作りました。ひな人形やアサガオなどは季節を感じられますし、コースターや写真立ては実用的です。さまざまなものに形を変える折り紙。これからも心むもとをたくさん折っていききたいです。



湯浅 心結ちゃん(5カ月)並木町

泣いた時に、市民アンケートでもらったうなりくんであやしていたら会話するようになりました。

糸川 大河くん(2歳・左)荒海 優河くん(1歳)

とっても仲良い兄弟♪毎日元気に過ごしています。パワフルな2人です☆お歌が大好き♪



八木 美璃亜ちゃん(1歳)郷部

いつも笑顔でみんなを元気にしてくれる我が家のアイドル美璃亜ちゃん。

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503